

保護者の皆さま ご入園、ご進級 おめでとうございます。

園庭の5本の桜は今年も見事に開花し、潔く、ちらほら散り始めました。登園していた数人の園児たちは、舞い散る花弁をおいかけたり、集めてままごとにしてみたり、穏やかな数日でした。

さて新年度の始まり、大人でも新しく始めるときは、多少不安を覚えるものです。まして子どもはなおさらでしょう。加えて環境に慣れ親しみ、先生や友だちと溶け込むようになるのには、それなりの時間が必要ですし、個人差もありますね。

そこで私ども大人の心覚え・・・ゆっくり、あせらず・・・

4月は「ゆったり」と子どもたち一人ひとりに接し、丁寧にかかわります。園生活には約束事やルールがありますが、やがて子どもたちなりに少しずつ身に着けていき、保育の流れを楽しめるようになりますよ。

親御さんへのおすすめ

1. 何ごとでも「先取り」は止めましょう。
子どもがするより、親御さんが先に何でもしてあげると、子どものやる気が育ちません。時間がかかりますが「待ってるよ」を心がけましょう。又言葉がけで、大人が先取とりして「こうしたいの？あーしたいの？」と先、先、言ってしまうと、子どもは自分のことばで何も言わなくなりがちです。
古い子育て言葉「目を離すな、手を離せ」は名言ですね。

2. 「認め育て」「ほめ言葉」
大人の目には何でもない小さなつまらないと思えることでも、「いいね」「よかったね」と認めてあげること。親御さんの認め言葉は、子どもさんには世界一嬉しい魔法のことばなのです。

3. 早寝、早起き、朝ご飯・・・の習慣を。
特に睡眠の足りない子は、活力がなく、友だちと活発に遊ぶことができません。夜9時くらいまでには寝かせましょう。

今年もどうぞ 宜しく願いたします。

新しい歌を主に向かって歌え